

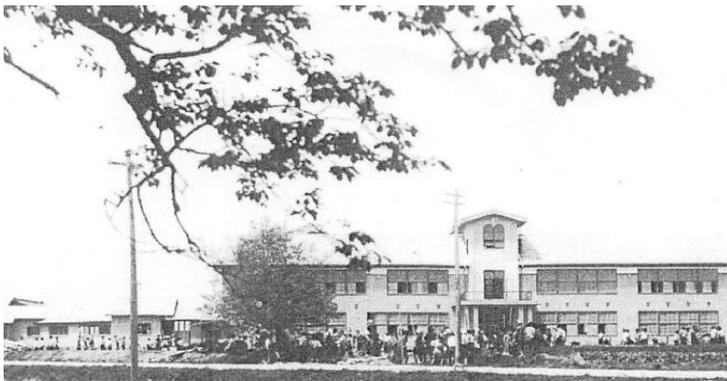


山形市立金井中学校
 学校だより
 令和5年5月30日発行

創立76周年記念によせて

本日、本校は創立76周年を迎えました。今年は来賓として、学校運営協議会の委員の皆様をお迎えしての記念式となりました。式では、同窓会長様よりご祝辞を頂きました。校長からは、二度の金井中校舎竣工について、生徒作文をいくつか紹介しながら当時のことを話しました。卒業した先輩方の思い、地域の期待を確認し、一つ心で新たな歴史を創ることを誓い合い、式を終えました。また生徒会長より現在の生徒会の取り組みを通して更なる躍進に向けた意気込みが語られました。

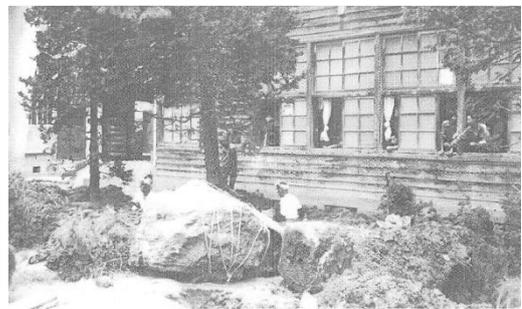
昭和22年5月3日新制中学校開校 生徒数344名、中学校の独立校舎はなく、小学校の校舎で学ぶ。



旧校舎風景

昭和27年5月25日に落成した校舎
 生徒数368名
 現在のグラウンド側に建てられた校舎
 29年間、学び舎として多くの卒業生を輩出
 想いでの旧校舎

昭和56年 新校舎への移転作業始まる



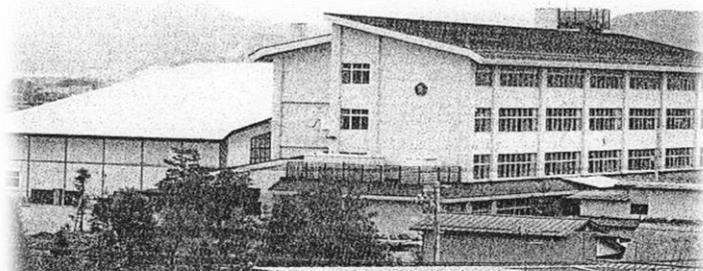
樹木の移転作業(昭56.6.19)



まず机から新校舎へ(昭56.8.18)



昭和56年8月25日新校舎への
入校式が行われる。
生徒数453名



新中学校校舎

卒業生総数 10533名
令和5年度 生徒数 547名

創立記念式 喜びの言葉

生徒代表 武田 知樹

木々の緑が日ごとに鮮やかさを増し、吹き抜ける風にも夏の香りを感じるこの佳き日、私たちの山形市立金井中学校は創立七十六周年を迎えました。

金井中学校の卒業生が残して下さった誇りと伝統を引き継ぎ、七十六年という歴史ある年に金井中生としてここにいられることに私自身誇りを感じています。

今年度の生徒会スローガンは、「響～伝え合う・学び合う・支え合う～」です。互いに良い影響を与え合い、思いやりの心をもって自治的に生活できる金井中生徒会を創造していこうという思いを込めました。サブスローガンは、「真・金井中生徒会宣言」の「自治・学び・心」の三つの柱から考えました。学校生活の中で個々の思いを伝え合い、自治的に活動する。周りの人と意見を交流し、自分の考えを深める。周囲を気遣い、協力し合いながら生活し、よりよい人間関係を築く。これらの思いをサブスローガンに込めました。今年度は、このスローガンのもと活動していきます。

また、金井中には金井中生の目指す姿が示されている「真・金井中生徒会宣言」があります。この宣言は、「自由」ということではなく、一人一人が正しい判断のもと、行動するという意味で制定されました。目指す姿に向かって努力し続けることで、私たちの理想が具現化されます。具現化されたときに本当の意味の新しい伝統が生まれます。互いに声をかけ合い、良い影響を与え合える関係や雰囲気をつくっていきましょう。ここにいるみなさんで、「理想の金井中学校」に近づけるように協力していきましょう。

今年度からは、コロナによる制限が緩和され、様々な活動が可能になります。このように全校生が体育館に集まって創立記念式が行えるのも、四年ぶりとなります。生徒会では、コロナ禍でなかなかできなかった仲間と体を動かしたり、会話を交わし合ったりしながら関係を深める活動を行っていきたくと考えています。体育祭では、学級や学年の枠を超えて全校生が本気で団結してできる競技をしたいです。また、私は、大人数で歌を歌うのが好きなので、合唱コンクールでは、学年合唱をしたいです。熱い、熱い学校行事を創り上げていきましょう。

創立七十六周年は、長い歴史の中の通過点にすぎません。先輩方から引き継いだ「一つ心」の精神が、後輩達に受け継がれていくように、今度は私たちが行動する番です。一日一日を大切にしながら、昨日より今日、今日より明日へと金井中を良いものにして、未来へ繋いでいきましょう。